

(別紙5)

整理番号 2019P-163
補助事業名 2019年度 福祉車両の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人なごや平和福祉会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

社会的に孤立しがちな高齢者が個人の尊厳を保持しつつ自立生活を営むためには、自分自身も地域社会の一員であるという認識を促す必要があります。とはいえ、それは大仰なことではなく、まずは小さな日常生活の実感を積み重ねてゆくことが大切だといえます。

そのために、本会ではこのたび導入した福祉車両を、朝夕のデイサービス送迎だけでなくデイの外出行事にも利用して、ご利用者とともに近隣の公園や公共施設などへ出掛けて四季折々の風情を感じたり、また喫茶店やショッピングモール等へ行って楽しいひと時を過ごして頂いたりします。さらには併設するグループホームの外出行事にも大いに利用するなど、この車両を積極的に活用していきます。

(2) 実施内容

移送車3 [車いす仕様 (リフト式)]

<https://heiwafukushikai.web.fc2.com/tayori/tayori-2020-03-108.pdf>

本会ではこの補助車両を、主にデイサービスの朝夕の送迎に使用します。

しかし、それだけでなく上記の目的のようにデイサービス・グループホームの外出行事にも積極的に活用して、ご利用者の自立した生活の一助となるよう努めていきたいと考えています。



Fig. 1 補助車両の外観



Fig. 2 車いす用リフト

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

新たな車両の導入を外部に広くPRすることにより、現在契約されているデイサービスご利用者の利用増だけでなく、新規のご利用者の獲得も大いに期待されます。

そのために広報活動を、今後とも継続的に実施したいと考えています。

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

なごや平和福祉会機関紙

「おたより・へいわ」

<https://heiwafukushikai.web.fc2.com/tayori/tayori-2020-03-108.pdf>



JKA(競輪補助事業)福祉車両が納車されました！



公益財団法人JKA(競輪/オートレースの振興法人)へ昨年度申請し、採用が決定した福祉車両が、先日納車されました。

新しい福祉車両は、現在使用のハイエースと同系の10名乗りで、この内車イス2台(2名)の乗車が可能です(写真上が外観、写真下が内装。実習の一環でリフト操作するのは日本福祉大学中央福祉専門学校の実習生さん)。今まで、他の民間福祉助成金団体に何度か購入助成を申請し、5年前の24時間テレビチャリティー

以降、中々採用とならなかったのですが、このたび幸いJKAの競輪補助申請に採用され、購入額の1/2支給が決まりました。今回の納車によって福祉車両体制が充実したことから、名古屋市から貸与されていたハイエース2台のうち、老朽化が目立つ1台を1月24日に市へ返還しました。

今後、このJKA助成車両はデイサービスの日々の送迎作業で活用して行く他、デイサービスご利用者・グループホームご入居者の外出行事で活躍いただこうと思っています。折から、お花見の季節です。へいわ会館の近くには鶴舞公園、東別院などお花見の名所が多々あります。新しい福祉車両での外出をご利用者・ご入居者もきっと心待ちにされていることでしょう。

今回のJKA助成にみるように、民間福祉助成は私たちの運営に大いに寄与していただいています。これから迎える新年度も福祉車両に限らず施設補修など様々な分野で助成申請を行い、ご利用者・ご入居者の諸々のご期待に応えて行きたいと考えています。



現在、グループホーム空部屋あります。詳細はTel

Fig. 3 おたより・へいわ 2020年3月号

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人なごや平和福祉会

住所： 〒460-0021

愛知県名古屋市中区平和二丁目2-36

代表者： 理事長 長谷川勝彦

担当者名： 事務 新美隆史

電話番号： 052-331-6660

F A X： 052-322-7244

E-mail： fu-heiwa@neo.famille.ne.jp

U R L： <https://heiwafukushikai.web.fc2.com/>